

Kansai Geo-Symposium 2022

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

論文・報告募集

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会
協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，
(公社)日本水環境学会関西支部，(公社)土木学会岩盤力学委員会，
現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では、今年度も共催で「*Kansai Geo-Symposium 2022* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催いたします。本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため、日々埋もれがちな貴重な計測データや、地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など、実務的な内容を含む幅広いテーマの発表を募集します。

応募時に、査読審査付きの「論文」と査読審査なしの「報告」のいずれかを選択していただきます。多くの方々による論文・報告のご応募をお願い致します。また、優れた技術あるいは研究成果、有意性を有する論文・報告につきましては、関西支部賞の受賞対象として推薦致します。

開催日：2022年11月4日(金)

会場：関西大学 100周年記念会館（ハイブリッド型開催）

論文集（論文・報告）掲載料【シンポジウム参加費を含む】

：正会員・特別会員・協賛団体の会員（¥5,000）、学生である会員（¥2,000）非会員（¥7,000）
（学生の方は参加時に学生証のコピーを添付）

公募論文／報告のテーマ：

- (1) 地下水地盤環境に係る調査研究および保全対策
- (2) 地下水地盤災害の予測や防災対策
- (3) 都市域の地下温暖化や地中熱エネルギー利用に係る調査研究
- (4) 地下水の水位・流動・水質や水循環に係る調査研究
- (5) 地盤災害の予測や防災・減災対策
- (6) 地盤環境汚染の予測や管理・修復技術
- (7) 上記(1)～(6)に係る新しい計測技術（ハード／ソフト）、現場計測管理事例
- (8) 上記(1)～(6)に係る工事事例
- (9) その他、地下水環境や地盤工学分野における研究成果、技術成果

論文募集要項：

- (1) 論文・報告要旨の締め切り：2022年5月13日(金)

「論文・報告投稿申込み票」を下記の宛先まで郵送またはE-mail送信して下さい。

申し込み後1週間以内に返信がない場合は、必ず事務局までお問い合わせください。

要旨が採択された場合は、投稿要領を連絡者に送付致します。

なお、「論文」および「報告」を合わせて、発表者1名につき、1編までとさせていただきます。

- (2) 論文原稿締め切り：2022年7月1日(金)

「論文」については、*Kansai Geo-Symposium 2022* 運営委員会が選定する2名の査読者による査読審査を行います。査読後の修正原稿の提出期限は個別に連絡致します。また、査読後に論文原稿の修正をお願いすることがあります。「報告」については査読審査を行いませんが、体裁等の修正をお願いすることがあります。また、査読の結果次第では「論文」を「報告」とさせていただく場合があります。

- (3) 発表形式

採択された論文・報告の著者は会場またはオンラインにて口頭発表して頂きます。各締め切りを超過する場合は、投稿辞退とさせていただく場合があります。

お申し込み・お問い合わせ先：

Kansai Geo-Symposium 2022 運営委員会

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋8階801号室

電話：(06) 6946-0393 FAX：(06) 6946-0383 E-mail：office@jgskb.jp